

日本の伝統とイノベーションを伝える 企画展「伝統と先端と ～日本の地方の底力～」

パリ事務所

クレアパリ主催の企画展

2014年12月9日(火)から20日(土)の間、パリ日本文化会館で、当所主催企画展「伝統と先端と ～日本の地方の底力～」を開催し、期間中、約7,500人が来場しました。

この企画展は、日本の地方に根付いた優れた伝統産業技術にスポットを当て、その一流の伝統技術が、斬新な発想や特殊加工と融合して生まれた新感覚の製品または異分野の先端産業に活かされている事例について、フランス人に分かりやすく発信することを趣旨として開催しています。第2回となる今回は、日本各地の13自治体から出展者を集め、地方が誇る60品目を超える伝統工芸関連製品の展示・PRを行いました。

適したロケーションと効果的な展示

パリ日本文化会館は、エッフェル塔から徒歩数分の場所に位置し、最寄りの地下鉄駅からエッフェル塔までの導線上に位置しているため、フランス国内外からの観光客も多く、また、日本映画祭などのイベントも常時行われており、日本文化に興味を持つフランス人が数多く訪れる、集客力の高い施設です

昨今、「メゾン・エ・オブジェ」などのパリにおける大規模な展示会への、日本の自治体や企業等の出展機会が増える中、クレアパリ事務所では、当該企画展が、大規模な展示会への出展に至るまでの一つの足掛かりとして、出来るだけ気軽に参加していただける機会となるよう工夫し、展示についても効果的なものとなるよう努めています。



会場の様子



展示品に見入る来場者

今回は、日本各地の13自治体からご出展いただきました。

その1つとして、高知県の土佐和紙製造技術を、電気絶縁用セパレータに応用する技術を紹介しましたが、高知県で作られている世界一薄い紙「土佐典具帖紙」と、土佐和紙が使用された電気絶縁用セパレータの模型を並べて展示台に配置し、またフランス語パネルでは、高知県で約1,000年の歴史がある土佐和紙の「薄くて丈夫」という特性が、意外にも異分野で応用され、電気絶縁用セパレータとして世界シェア60%を占めていることを、分かりやすくチャート式で説明しました。

また、富山県の高岡市は、鋳物産業で400年以上の歴史がありますが、高岡市の企業が開発した「錫（スズ）製の曲がる食器」を紹介しました。柔らかい素材のため扱いづらいつらとされてきた錫を、逆転の発想と高い技術力で、錫100%の「曲がる食器」として新開発されたストーリーをパネルで紹介し、来場者には、その食器を触って体感してもらいました。

来場したフランス人に、興味を持った展示品を通して、開発の背景となる「ストーリーの面白さ」を感じてもらい、そのストーリーが生まれた、これまで知ることがなかった「新しい地域（地方）を発見」してもらえるよう、来場者への口頭での説明とマーケットリサーチを兼ねたコミュニケーションにも重点を置いています。

来場者からの反応

殆どの来場者は、展示品を見ながら、自分が興味を持った製品はどのような背景、技術、ストーリーを持っているかを知りたいため、その説明パネルをじっくり読んでいます。それを踏まえ、自分の感想として、自分ならこういう風に使ってみたい、このようなところに日本らしさを感じるなどをコメントします。

また、フランスの幅広い年齢層や職業の方が来場してくるため、上述の土佐和紙が電気絶縁用セパレータに応用されている技術に対する工学分野での研究者からの質問や、江戸川区から出展のあった、江戸川区の職人技術と美術大学生のコラボレーションにより製作された「江戸手ぬぐい」に対し、質感とデザインがとても面白いため、購入し、自分の作品で使ってみたいという刺繍工芸家からの問い合わせなど、様々な反応がありました。



高知県のブース



江戸川区のブース

これまでの同テーマにおける2回の企画展実施を通して、「伝統とイノベーション」は日仏における共通の課題であり、来場者の感想からも、フランスでは日本の伝統工芸品がどのようなイノベーションを遂げているかということに大きな関心が寄せられていることがわかります。

クレアパリでは、来年度以降も当該企画展を継続して開催する予定ですので、フランスでの伝統工芸関連製品の販路開拓等をお考えの際には、是非お気軽にご活用ください。

【 第2回「伝統と先端と」出展者一覧 】

	自治体名	主な出展品
1	青森県	「BUNACO」木製品 : ティッシュボックス、ボウル、プレート ・ブナの木を使用したエコロジカルな製法と美を両立させた現代的日用品
2	群馬県	絹製品 : 丸帯タペストリー、まゆの組糸、ロザリー、天使の羽衣 ・日本一の蚕糸県で開発された現代的な絹製品
3	江戸川区	江戸扇子、漆芸品、江戸硝子、江戸ゆかた、型小紋、江戸風鈴 ・江戸川区の職人技術と美術大学生のコラボレーションによる現代的日用品
4	富山県	錫製の曲がる器 ・鈴の質感を最大限引き出す鋳物技術と逆転の発想で開発された新たな鋳物
5	石川県	蒔絵ボタンダウンピアス、うるしまウス、金箔ゴルフセット ・伝統的工芸品に特殊加工やデザインの工夫を凝らした現代的日用品
6		「まかないこすめ」製品: 金箔シート つや肌マスク、和紙タオル ・金箔屋で働く女性たちの知恵が生み出した現代のコスメ製品
7	福井県	老眼鏡(ペーパーグラス) ・日本一の眼鏡産地で開発された機能性と美を兼ね備えた画期的な老眼鏡
8	岐阜県	枡、エコ加湿器、岐阜提灯、和紙ディフューザー、スノーフレイク、包丁 ・伝統的工芸品に特殊加工やデザインの工夫を凝らした現代的日用品
9	京都府	竹工芸アクセサリ、漆芸アクセサリ、魔鏡、金彩グラスマーカー ・歴史ある京都の次世代の担い手である若手職人が開発した現代的日用品
10	堺市	堺打刃物、線香、注染和晒(アロハシャツ、手ぬぐい) ・古くからの国際貿易都市の技術を原点とした現代的日用品
11	香川県	庵治石製品 : 大皿、花器雲の皿とコースター、石明かり ・高級天然石の庵治石を使用した現代的日用品
12	愛媛県	和綴じ帳、和紙タフトクッションシート、菊間瓦一輪挿し、漆加工ガラス ・伝統的工芸品に特殊加工やデザインの工夫を凝らした現代的日用品
13	高知県	土佐和紙製品 : 土佐典具帖紙、爪みがきシート、電気絶縁用セパレータ ・和紙に特殊加工を施した現代的日用品と世界シェア60%の絶縁紙
14	熊本市	肥後象がん製品 : ペンダント、クラッチバック、ハイヒール、ネックレス ・伝統的象がんに現代的デザインを施した現代的日用品

(古道所長補佐 福井県派遣)